



キッズサッカー教室

先月は、梅雨の時期が長く、なかなかサッカーできない時があり、子どもたちは残念そうにしていました。はと組の子どもたちは、走るのが大好きで、走りながら笛の合図で止まったり、色々な動作を入れながら行ってみました。ただ走るだけでなく、色々な動作を入れながら自分の体をコントロールすること。3歳児では思うようにできなかつたりすることもあります。少しずつ体で覚えていければと思います。うさぎ組はボールコントロール、ドリブルシュートなど細かな部分も教えながら、テクニックも上達していければと思います。ぞう組は蹴る力も強くなり、ボールが浮いている時の蹴るタイミングなども上手になってきました。ボールを見る。ボールがどこに落ちてくるか。など少しずつではありますが、見て判断できてきていると感じました。また、シュートを決めた時にはチーム（仲間）同士でハイタッチをして喜ぶ姿がみられました。チーム（仲間）同士で喜び合うことは団結力にも繋がります。8月もさらに子どもたちの成長が見られればと思います。



足や体幹を鍛えるトレーニングです。すぐ引っ張られたり、全然進まなかつたりして面白いです!(^^)!



んん〜・・・
負けないぞ・・・

この日は雨で、ぞう組がホールで行っている様子です。女の子も試合になると本気でボールを追いかけています!!
かっこいい姿です(*^^*)



8月 キッズサッカー教室日程

- | | | |
|----------|---|-------|
| 8/6 (木) | } | ぞう 組 |
| 8/18 (火) | | |
| 8/19 (水) | } | うさぎ 組 |
| 8/27 (木) | | |
| 8/20 (木) | | |
| 8/31 (月) | } | はと 組 |



6歳頃までに脳の神経系は大人の90%にも達します。いろいろな運動にチャレンジすることが、脳の発達を活発にします。この時代の多くの運動能力を身につける絶好のチャンスなのです。色々なことにチャレンジしましょう。

「大人の思い通りできなくても、しからないこと。うまくいかないこどもへの配慮も忘れずに」

こどもたちの特徴を十分に理解したとしても、個人の中には、精神的にも肉体的にも個人差やアンバランスが存在することを決して忘れてはいけません。失敗やうまくいかないことがあっても当然です。こどもたちは、トライ&エラーの積み重ねで成長していくのです。一人ひとりにどのように対応するかが常に求められています。いろいろな場面で「待つ」（こどもたちを受容する）余裕を持ちましょう。